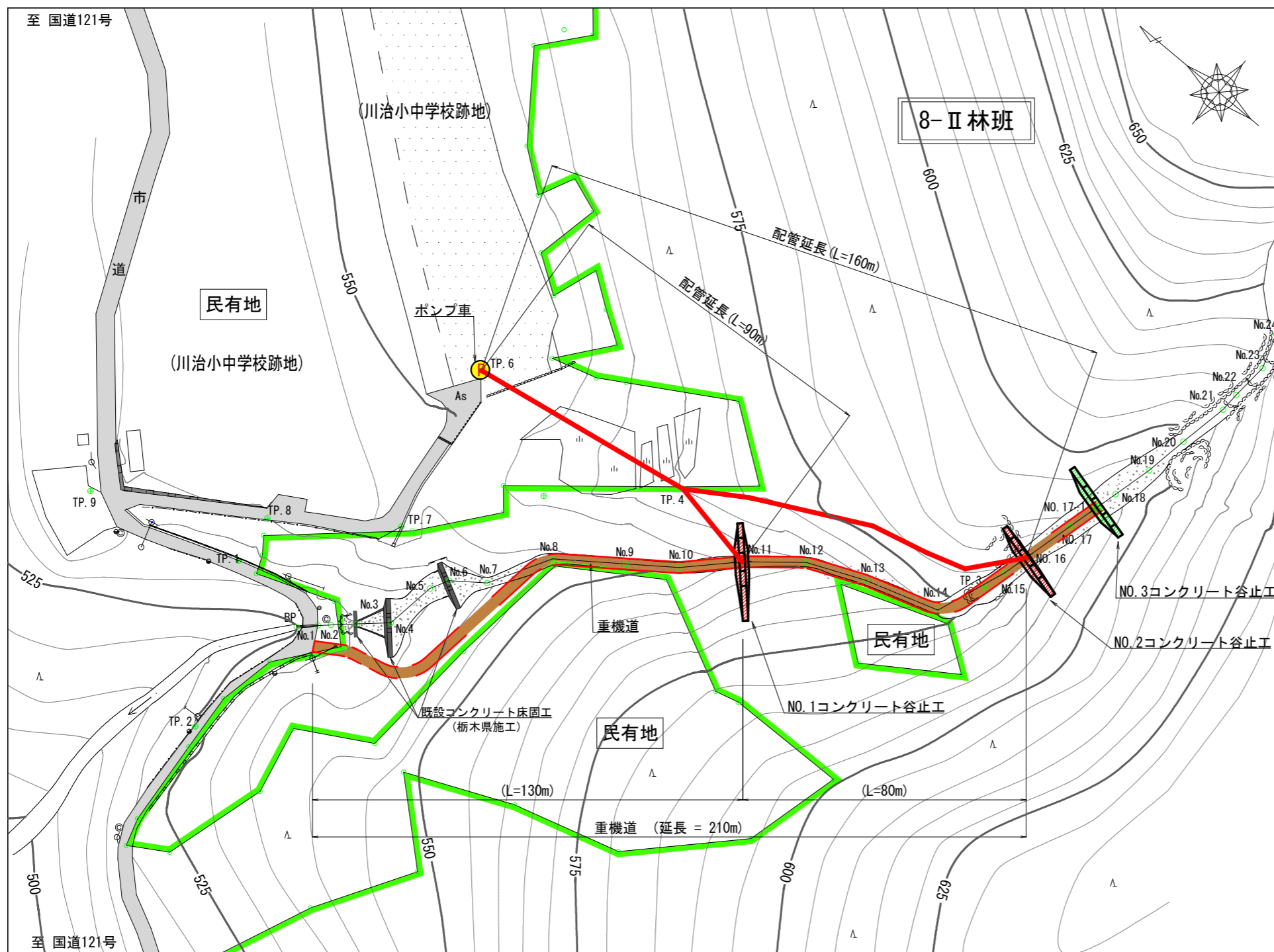


【参考資料】 仮設図	
施工地	栃木県日光市藤原字夕テ原国有林8-IIヶ林小班
工事名	下小網地区復旧治山工事(R5補正)
関東森林管理局 日光森林管理署	

図 面 目 録		
番 号	図 面 名	葉 数
1	仮施設計画図	1
計		1



### 1. 運搬工

NO. 1～NO. 2谷止工を施工する際の資機材等の運搬は、平面図に示すとおりダム計画地下流の市道から浜床沿いに重機道を約132m開設して行うこととする。  
(市道からNo.8付近までは開設済みのため除く。)

重機道：延長 132m  
不陸整地 132m×3.0m = 396.0m<sup>2</sup>

### 2. コンクリート工

NO. 1～NO. 2谷止工のコンクリートの打ち込みは、平面図に示すとおり川治小中学校の跡地にポンプ車を設置し、右岸側の緩斜面を利用する線形で圧送管を配置して行う計画とした。

NO. 1谷止工  
◎配管打設：圧送管設置延長 = 90m

NO. 2谷止工  
◎配管打設：圧送管設置延長 = 160m  
(TP. 6からTP. 4：延長 63m、TP. 4からTP. 3：延長 97m)

### 3. 水替工

NO. 1～NO. 2谷止工の施工時における床掘内の湧水はポンプにより排水する計画とした。  
施工に用いる排水機材の種類及び水替日数は以下の通りである。

NO. 1谷止工  
◎ 排水量：堤底長7.0m×堤底幅3.60m×0.3m=7.6m<sup>3</sup>/h  
◎ ポンプの使用口径及び台数：150mm×1台（排水量0以上40m<sup>3</sup>/h未満）  
◎ 発動発電機容量：20kVA（排水量0以上40m<sup>3</sup>/h未満）  
◎ 水替日数：1/45×309m<sup>3</sup>(床掘量)+1.78=8.6日

NO. 2谷止工  
◎ 排水量：堤底長9.0m×堤底幅3.00m×0.3m=8.1m<sup>3</sup>/h  
◎ ポンプの使用口径及び台数：150mm×1台（排水量0以上40m<sup>3</sup>/h未満）  
◎ 発動発電機容量：20kVA（排水量0以上40m<sup>3</sup>/h未満）  
◎ 水替日数：1/45×250m<sup>3</sup>(床掘量)+1.78=7.3日

図面名	仮施設計画図		
図面番号	1	縮尺	1 : 1,000

0m 50m 100m